

熊本県の状況は、**レベル2警戒**です。  
また、感染状況は減少傾向にあります。

## 1 基本的な感染防止対策の徹底

- ① 症状がなくとも、マスク着用
- ② こまめな手洗い・手指消毒、換気
- ③ 発熱時は仕事等を休み、すぐにかかりつけ医等に電話相談！

- ・「新しい生活様式」の実践をお願いします。
- ・外出時は、感染防止対策を徹底してください。
- ・マスク着用、手洗い、換気、人と人との距離の確保等の感染防止対策を徹底してください。
- ・帰宅直後の手洗いや入浴、発熱等の症状がある同居者と部屋を分けるなど、家庭内における感染防止対策を徹底してください。
- ・厚生労働省がリリースした接触確認アプリの積極的な利用をお願いします。



©2010 熊本県 くまモン

## 2 会食はリスク大！特に注意しましょう

- ・会食は、宅飲みを含み、感染リスクを最小化するために、下記に留意して実施してください。

- ① 「会食時の感染リスクを下げる4つのステップ」を遵守して
- ② なるべく普段から一緒にいる人と
- ③ 人数を絞って



- ・県内全域で、深夜遅くまでの飲酒や会合など、感染拡大につながる行動を控えてください。
- ・感染防止対策が講じられていない飲食店は、利用しないようお願いします。

**会食時の感染リスクを下げる4つのステップ**

飲食に伴う群集感染や大人数での飲食、長時間による飲食等は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高まる可能性があります。様々な工夫と一人一人の心がけて、感染リスクを下げることは可能です。感染リスクを下げるための4つのステップをみんなで実践しましょう！

**STEP1 準備をしっかりとる**

- ① 会食の前には手洗いを徹底し、換気対策を実施している店舗が確認しましょう。
- ② 換気設備が稼働している場合は、ステッカーが貼られています。
- ③ 換気設備の不具合を確認し、換気扇を回す。パワーオン/オフで確認できるように換気設備の稼働状況を確認しましょう。
- ④ 大人数（大人数）での会食の場合は、テーブルを分ける、席の配置を工夫するなど、密を避ける工夫が大切です。

**STEP2 会食前には準備をしっかりとる**

- ① 会食前の感染防止対策を確認し、換気設備が稼働していることを確認しましょう。
- ② 換気設備が稼働している場合は、ステッカーが貼られています。また、換気扇を回す。

**STEP3 会食中は準備をしっかりとる**

- ① 会食中も、マスクをしっかりと着用しましょう。
- ② 会食の前後は、換気設備が稼働していることを確認しましょう。
- ③ 換気設備が稼働している場合は、ステッカーが貼られています。
- ④ 換気設備の不具合を確認し、換気扇を回す。
- ⑤ 換気設備が稼働している場合は、ステッカーが貼られています。

**STEP4 会食後は準備をしっかりとる**

- ① 換気設備が稼働していることを確認しましょう。
- ② 換気設備が稼働している場合は、ステッカーが貼られています。

## 3 飲食店事業者の皆様への要請

### 【感染対策】

県が示した業種別の「感染防止対策チェックリスト」、国が取りまとめている感染拡大予防ガイドラインにより、十分感染防止活動を行い、それが県民に分かるよう、ステッカー等を掲示して下さい。

### 【認証制度】

感染防止対策を徹底し、「熊本県飲食店感染防止対策認証制度」をご活用ください

### チェックリスト



### 認証制度



## 4 イベントの開催について

- ・県の「イベント等の開催制限について」を参考とし、感染防止対策を徹底して下さい。
- ・参加人数は、下記の【人数上限】、【収容率】のいずれか小さい方に制限して下さい。
- ・全国的な人の移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるイベントの開催を予定する場合、施設管理者又はイベントの主催者は県に事前相談して下さい。

### イベント開催制限



	① 大声での歓声・声援等がないことを前提とする場合	② 大声での歓声・声援等が想定される場合等
<b>人数上限</b>	5,000人又は収容定員50%以内の大きい方	
<b>収容率</b>	要件※1を全て満たす場合	100%以内
	満たさない場合	50%以内※2

※1…これまでクラスター等が生じておらず、適切な感染防止対策が徹底されていることについての要件。県HPの「イベント等の開催制限について」をご確認ください。

※2…異なるグループ又は個人間では座席を1席空けることとしつつ、同一グループ（5人以内に限る）内では座席等の間隔を設ける必要はない。すなわち、収容率は50%を超えることもありうる。